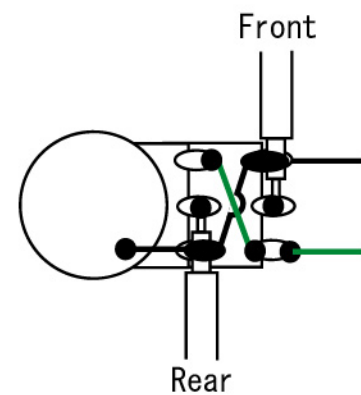
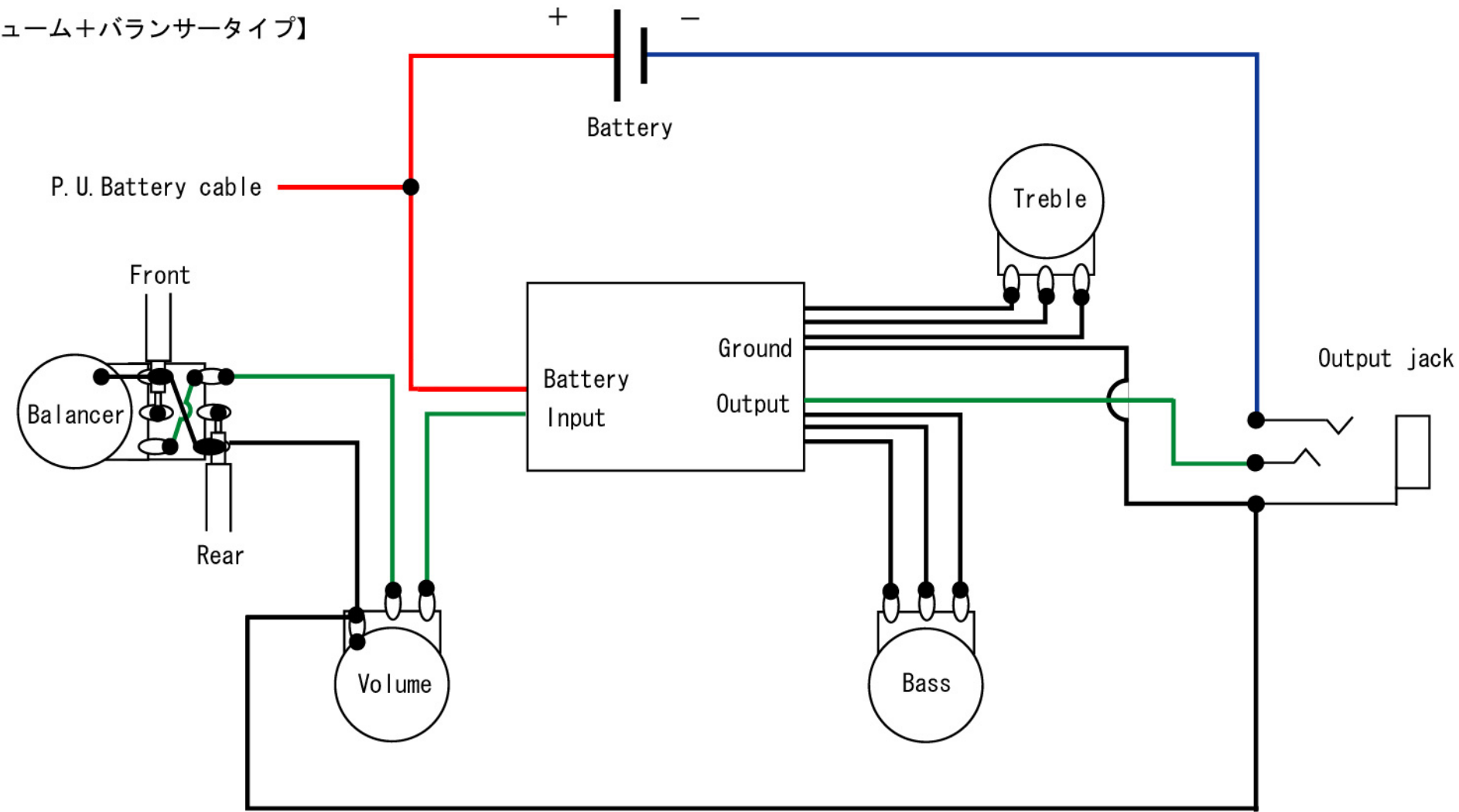


配線例

EMG社製のサーキットが搭載されているベースに配線する場合、サーキットの年式によってプリアンプを取り外した際にボリュームポット・バランサーポットからOutput JackへのGroundケーブルが元々配線されていないための追加が必要な場合があります。EMGのサーキットから載せ替えの方はご注意ください。

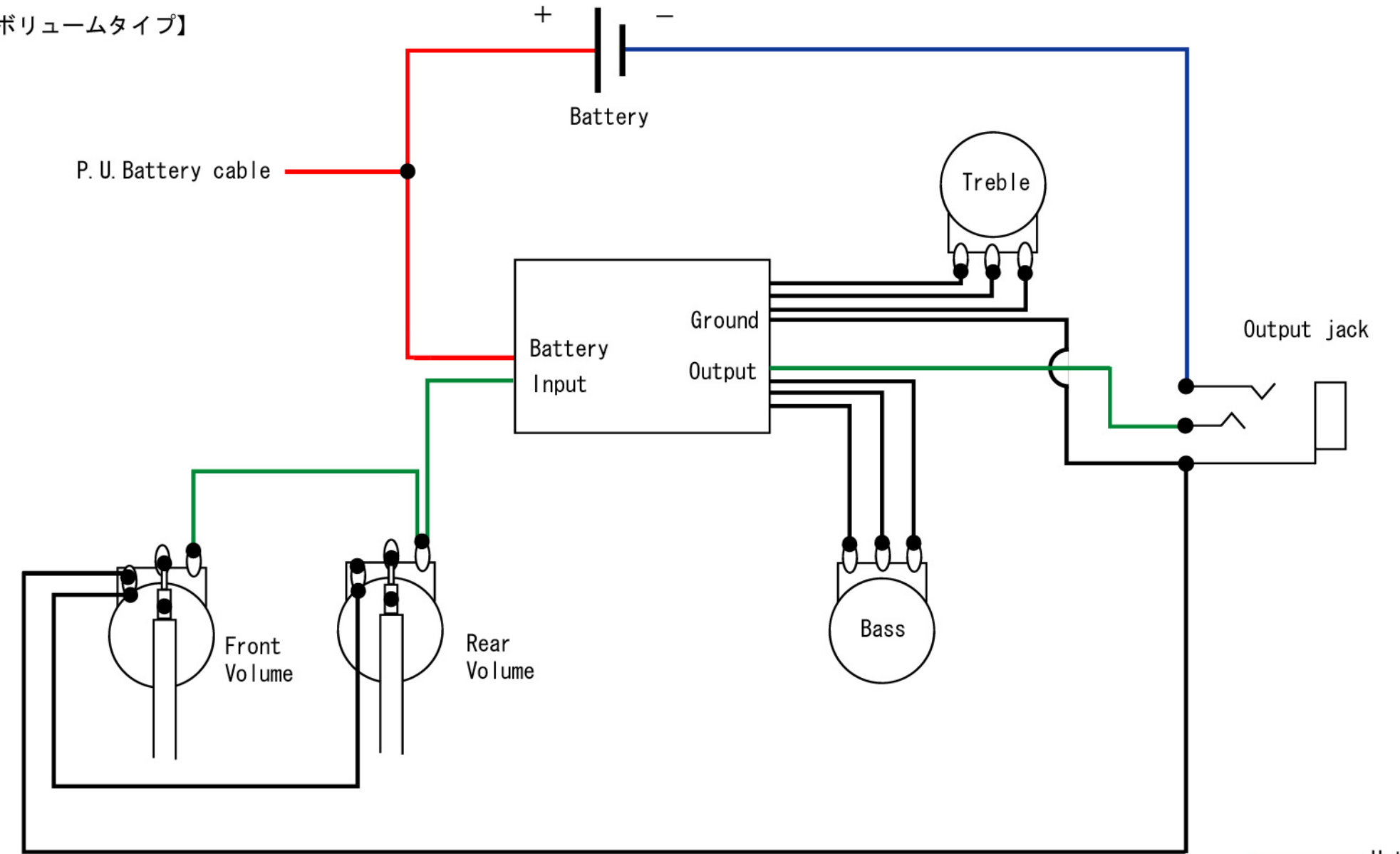
【ボリューム+バランサータイプ】



バランサーには製品によって抵抗の少ない向きが逆向きの場合もあります。逆向きの場合はこのように配線します。間違った向きに配線するとポットを回しきった状態以外のセッティングで音量が著しく低下します。

— Hot
— Ground
— Battery +
— Battery -

【2ボリュームタイプ】



プリアンプのInputに繋げるケーブルはフロント・リアのどちらのポットから繋げても問題ありません。また、ボリュームからOutput Jackに繋げるGroundケーブルも同様にどちらのポットから繋げても問題ありません。

— Hot
— Ground
— Battery +
— Battery -